

報道関係各位

会社名 株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント
代表者名 代表取締役社長 鳥越 慎二
(JASDAQ コード 8769)

従業員規模 500 名未満の中小規模企業・団体を対象とした メンタルヘルスケアサービス「アドバンテッジ タフネス 500」を 2012 年 8 月 1 日より本格的にサービスを提供開始

メンタルヘルスケア対策、就業障がい者支援事業など先進的な人事ソリューションを提供する株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:鳥越 慎二、JASDAQ コード 8769、以下 ARM)は、従業員規模 500 名未満の中小規模企業・団体を対象としたメンタル不調者への対策というメンタルヘルスケアの取り組みに加え、健康な従業員も含めた多くの従業員に対してパフォーマンス向上と組織の活性化までを網羅したメンタルヘルスケアサービス「アドバンテッジ タフネス 500」の提供を、2012 年 8 月 1 日より開始します。

現在、国会審議中の労働安全衛生法の改正では、従業員のメンタルチェック義務化が盛り込まれるなど、事業者のメンタルヘルスケアへの対応強化の方向が示されています。特に大規模企業・団体と中小規模企業・団体では対策の進み具合に差があると指摘されていました。こうした状況を踏まえて、当社では中小規模企業・団体を対象としたメンタルヘルスケアサービス「アドバンテッジ タフネス 500」の提供を本格的に開始します。

「アドバンテッジ タフネス 500」は、従来から提供している「アドバンテッジ タフネス」をアレンジしたもので、メンタルチェック、組織診断、e-Learning 等のサービスを通じて、より高いパフォーマンスを発揮するための個と組織のメンタルタフネスを強化するサービスです。ビジネスパートナー(販売代理店)経由および直販の 2 つのチャンネルで販売を開始し、その両方で契約を獲得しました。

今後、当社では法改正をにらみ、更に多様なニーズを取り込んだ商品ラインナップを揃え、メンタルヘルスケア支援を推進していきます。

<株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメントについて>

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメントは「『安心して働ける環境』と『活力ある個と組織』を共に創る」を企業理念に、先進的な人事戦略ソリューションを提供しています。メンタルヘルス業界としては唯一の上場企業であり、日本経済団体連合会に加盟しています。1995 年に日本で最初となる GLTD(団体長期障害所得補償保険)を提供して以来、「就業不能リスク」「メンタルヘルス問題」などの社会的課題を解決するためのソリューション事業を展開し、GLTD 分野で延べ 33 万人、企業向けメンタルヘルスケア分野で約 89 万人(2012 年 3 月末時点)に利用され、いずれも国内トップシェアの導入実績を有しています。人材採用・教育分野では EQ を軸に展開しており、企業の人材を支えるトータルソリューションを提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

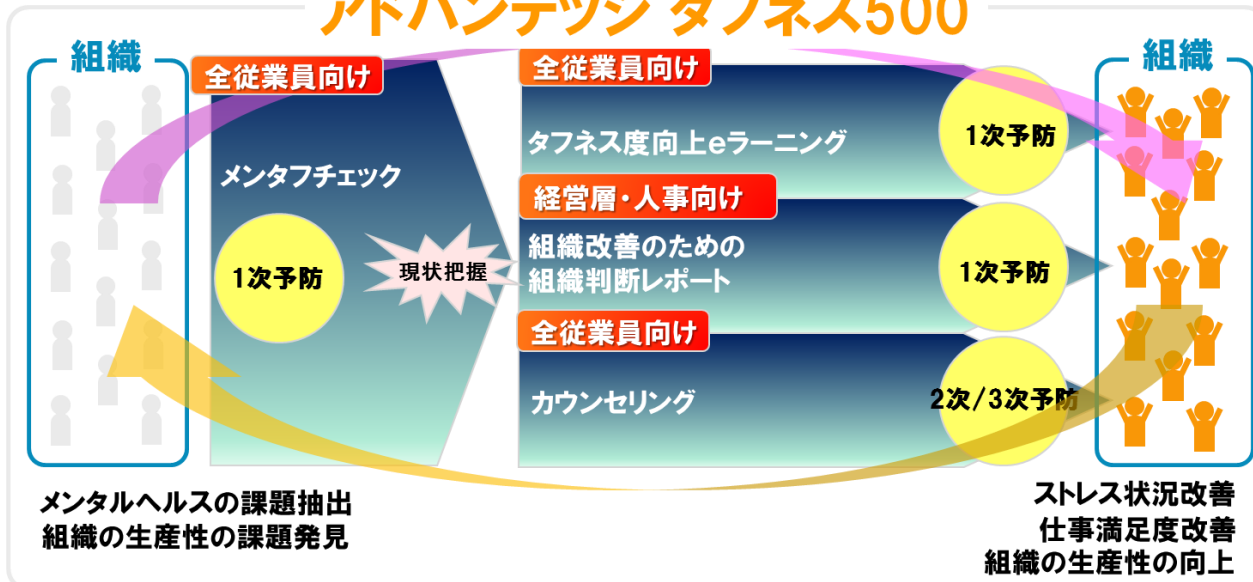
株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント <http://www.armg.jp>

広報担当 : 小林 順子 / 熊澤 一晃

TEL: 03-5794-3807 FAX: 03-5794-3909

アドバンテッジ タフネス500は、従業員規模500名未満の中小規模企業／団体向けに
アドバンテッジ タフネスをアレンジした
個と組織のメンタルタフネスを強化するソリューションです

アドバンテッジ タフネス500



定期的な調査・分析と多彩なソリューションプログラムが、個と組織に成長をもたらします